

畑からもらったもの

部屋中トマトのすっぱい匂いに包まれて、緑のトマトの中身を見たよ。

見て・触れて・感じる

プランターできゅうりを育て始めてから、野菜への関心は高まっています。その関心は以上児クラスの畑へ…何ができるかな？おいしそうだな～食べてみたい。畑の前でじーっと見つめる視線の先。

「トマトは赤くなるまで待ってようね」

でもでも不思議、大きくなったり小さいままだったり、色が少しずつ変わったり…

得意げにもぎとって手にした青いトマト。

「お兄さん、お姉さんが大事に育ててたんだよ」

他クラスの気持ち伝えながら、でもせっかくだから切ってみよう！



緑のトマトを割っている子を見て・・・

熟したトマトに手を伸ばしたKくん。力いっぱい握りしめたけれど、思ったより力を入れなくても潰れた実。

中はどうなっているかな？

真剣に皮をめくると…新たな発見が！

なんか出てきたぞ！

ずっと気になっていたトマト。お兄さん、お姉さんが大事に育てていたことを知らせながら、子ども達の興味・関心を受け切ってみました。

自然と前傾姿勢になり全身で学び、吸収しようとする子ども達でした。

これからも子ども達が興味を持つことに私たちも意識を向けて過ごしていきたいです。